



きゃんせ！えびの通信



【発行元】えびの市移住・定住支援センター

2025年9月～10月

「きゃんせ！えびの通信48号」をご覧いただきありがとうございます。寒くなってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。お風邪などひかれませんよう、くれぐれもご自愛ください。

今回の通信では、「就農準備資金」について、空き家バンクに登録されている「空き家のご紹介」、裏面では「まちの人の声」インタビュー記事を掲載していますので、ぜひご覧ください。

今月13日(土)には、大阪府にて宮崎ひなた暮らし移住相談会が開催されました。当センターも参加しましたので、次号にて相談会の様子などをお知らせいたします。お楽しみに！



- センター利用の状況
問い合わせ件数・・・197件
移住者数・・・4世帯(10人)
- 空き家バンクの新規登録状況
空き家登録数・・・・・・8件
空き地登録数・・・・・・2件
利用希望者登録数・・・・13人

就農準備資金

認められた研修施設における研修期間中の研修生に対して国が資金を助成します。

※支援窓口：宮崎県農業振興公社

【対象者】 就農予定時に49歳以下の研修期間中の研修生

【交付要件】 研修終了後、独立・自営就農、雇用就農又は親元就農(就農後5年以内に経営継承・独立。自営就農) すること。

【支給額】 12.5万円/月(150万円/年) 最長2年間

○お問い合わせ先：畜産農政課 担い手対策係 0984-35-3744



空き家情報

※ 詳細を知りたい方は「空き家バンク利用登録」が必要です！

🍵 空き家 No.310 < 池島 >

希望条件：売 800万円

床面積：188.94㎡ 敷地面積：1459.26㎡

間取り：8LDDK 駐車場：車庫有2台



🍵 空き家 No.311 < 岡松 >

希望条件：売 200万円・要相談

床面積：89.59㎡ 敷地面積：767.8㎡

間取り：5DK 駐車場：車庫有1台



空き家バンク登録や、移住・定住についての相談など、

お気軽にお問い合わせください♪

えびの市移住・定住支援センター

☎ 0984-27-3242





まちの人の声インタビュー



豊田 寧仁さん

えびの在住歴: 26年

職業: 会社経営

家族構成: 夫婦・子ども3人



えびのは人の器を大きくしてくれる場所

Q 現在、どのような暮らしをされていますか？

京町温泉郷在住で、主に中古車販売業やデザイン・看板製作業などを経営しており、妻と娘の3人で暮らしています。仕事以外では、仲間たちと交流人口が増えるイベントを定期的に企画し、ワイワイと賑やかに楽しんで活動しています。地元の子どもたちが遊ぶ場所、魅力を感じる場所を大人が作っていく必要があると思って励んでいるところです。

Q “えびの”で暮らしてきてよかったこと、たいへんなことは何ですか？

よかったことは、えびのは人柄が明るく親切な人が多いので、人付き合いが苦にならないところです。あと、地の利が非常に良く、プライベートや仕事で南九州3県へ出かける時は特に利便性を感じています。また、自然環境と暮らしの距離が近いので、身近にアウトドアを楽しめたりカヌーやSUPなどのアクティビティ等が手軽に体験できたりもします。一方で、たいへんなことは医療機関（特に専門医）が充実していないことでしょうか。

Q “えびの”の魅力、好きなのところを教えてください。

えびの市内の住む場所や土地柄で、色んな人や風土に出会えて感性を豊かにしてくれる“まち”だと思います。まさに「住めば都」という言葉にピッタリの場所です。

あえて好きなのところを挙げるなら、人が集まる場所が好きかな。

Q これから“えびの”へ移住を考えている人に一言お願いします。

えびの市の魅力は、自然・食・温泉。人の器を大きくしてくれる場所だと常々感じています。また、生活する上で「余計なものがない“まち”」でもあります。若い世代には少し物足りなさを感じるかもしれませんが、都会にはない良さがえびの市にはたくさんあります。移住先で迷われている方は是非、えびのの市民になることをおすすめします！

2024年2月インタビュー

きゃんせえびの
ホームページ



えびの市移住・定住支援センター

〒889-4292

えびの市大字栗下1292 えびの市役所3階

電話 0984-27-3242

メールアドレス ebino-iju@aioros.ocn.ne.jp

相談時間 平日 8:30~17:15

フェイスブック
ページ

